

2024-25 RIテーマ

ロータリーのマジック



WEEKLY

Rotary

Club of Toyohashi

RI D2760



2024-25 クラブテーマ

集い、学び、そして実践してこそロータリー  
～奉仕の受け手と喜びを分かち合おう～

## 米山月間にちなんで 米山奨学委員会担当

### 米山奨学委員長挨拶 松井 和彦 米山奨学委員長



本日は米山月間にちなみ、米山奨学事業についての例会を行います。

バイサ君は当クラブで初めて奨学生の期間が3年となります。普段はバイサ君のお話を聞く機会がないため、本日は様々なお話が聞けたらと思います。また、県会員からはカウンセラーとしての日常やご苦労等を伺い、伊藤健一会員からは地区から見た米山奨学生の現状をお話ししていただく予定となっています。

### 学業・日常生活と将来の進路

ブレンテグシ・エンフバヤスガラン さん



私は1996年にモンゴルのウランバートルに生まれました。家族は父と母、兄、弟がいます。モンゴルの人口は347万人です。モンゴルの羊の数は2940万頭、山羊の数は2460万頭で、合わせるとモンゴルの人口の約15倍になります。

私は2008年に新モンゴル高校へ入りました。新モンゴル高校には日本文化の勉強をし、日本へ留学する人が多く居ますが、私は高校卒業後にリトアニアのパイロットの学校へ入りました。なぜなら、私の父親がモンゴルの国際便のパイロットだったので、父親の仕事について知りたかったからです。そして、親のおかげで19歳の時にパイロットの免許を取りました。更に大型ジェットの免許を取りたかったのですが、経済的な問題からモンゴルへ戻り、経済大学へ入りました。しかし自分のやりたかったことと違っていたので、日本で数学と物理の勉強をすることに決めました。

リトアニアの学校でエンジンの検査をしている時、機械は飛ぶこともでき、自分でこの様な機械やシステムを作れば人の生活が便利になると考えました。現在モンゴルでは乳製品や肉の加工工場が増えています。そのため、工場のラインやセンサーを用いたシステムが作りたいたと考えました。そこで、エンジニアリングの優れている日本へ留学することにしました。特に豊橋技術科学大学は人気の大学で、システム工学研究室に興味を持ちました。

米山奨学に応募した理由は、奨学金をいただくだけでなく、奨学生との交流や様々な分野の方と会う機会があると聞いたからです。実際に米山奨学生になって色々な分野の話を聞き、知識が広がっていると思います。奨学生

に選ばれましたが、それで終わりではなく、皆が私に期待してくれているので諦めてはいけないと思っています。

2年間の米山奨学の支援のおかげで学部を卒業できました。また、クラブの支援のおかげで1年間延長でき、大学院の授業や研究に集中することができています。米山奨学とクラブの皆さまに心から感謝いたします。川村さんと縣さんは家族のように心配してくれて、ひとりぼっちではないと感じました。これからもよろしくお願いします。今後は、日本で就職し、モンゴルへ帰ったら日本で学んだ知識で工場を建てて機械を日本へ輸出してみたいです。

### カウンセラーの役割と奨学生との交流 縣 政行 会員



バイサ君は2年間の指定校応募の奨学期間を終了し、本年度はクラブ支援という形で1年延長されることになりました。私はカウンセラーを務めて半年足らずのため、バイサ君の方が地区の委員会の方や他のカウンセラーに顔なじみが多く、バイサ君からロータリアンを紹介していただくこともあります。心優しくて優秀なバイサ君ですが、クラブの行事に参加するのもあと半年になります。できるだけ多くの会員の皆さまとお話する機会やスピーチの時間を作っていただければと思います。また、バイサ君には奨学期間が終わった後も米山校友会に入っていただき、日本とモンゴルとの橋渡しをしていただきたいと思います。

### 地区から見た米山奨学生の現状と展望 伊藤 健一 会員



米山記念奨学事業は日本独自の事業で、世話クラブやカウンセラー制度があることが特徴です。今年は926名の方が米山奨学生として留学されています。

寄付金の状況ですが、寄付金には普通寄付金と特別寄付金があります。普通寄付金はクラブの皆さまから自動的にいただいているもので、特別寄付金はそれより更に金額の多いものになります。当地区の個人平均寄付額の実績は3万6935円で、全国で一位となっています。しかし豊橋RC単独では全国の平均より低くなっているため、皆さまにご協力いただきたいと思います。

米山奨学会は世界平和に繋がると考えています。皆さまからの支援や寄付が多ければ、奨学生を受け入れることができ、国と国が繋がりを、世界平和に繋がります。是非、皆さまからの寄付金をお待ちしています。

## 前年度会計報告

兼子直久 前会計補佐

支出の部では、例会食の値上がり、例会参加者の増加、インターアクトの海外派遣研修の増員、諸行事の参加人数の増加と登録料のアップ等により、例会費で170万円、インターアクトで32万円、予備費で68万円、270万円程増額となりました。そのため収入の部で、特別会計より450万円を繰り入れて決算しています。トータルで予算額3千807万円のところ、決算額3千996万557円ということでした。

## 75周年記念事業 ペットボトルキャップ贈呈式の報告と夢ギフト講演実施状況 伊藤 恭三 75周年記念事業①部門長

9月にペットボトルキャップの回収大作戦を行い、小学校3校でセレモニーを開催しました。皆さまに協力していただいたおかげで、現在ペットボトルキャップ172万個、2000人分のポリオワクチンとなりました。10月からは夢ギフト講演が始まっています。来年2月まで行われますので、皆さまお時間のある時に子ども達と一緒に講演を聞いていただきたいと思えます。

## 会長挨拶

紅林友昭 会長

米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した米山梅吉翁の功績を記念して発足しました。

終戦後間もない時期、事業創設の背景には当時のロータリアンの「今後、日本の生きる道は平和しかない。それをアジアに、そして世界に理解してもらうためには、一人でも多くの留学生を迎え入れ、平和を求める日本人と出会い、信頼関係を築くこと。それこそが、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないか」という思いがありました。それから60年余の歳月が流れましたが「民間外交として世界に平和の種子を蒔く」という米山奨学事業の使命は一貫して変わっていません。

米山奨学事業には、世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。奨学生は世話クラブの例会に月に一回以上出席し、会員と交流して国際交流・相互理解を深めるとともに、クラブの親睦活動や奉仕活動への参加を通じてロータリーの奉仕の心を学びます。

ロータリアンと奨学生との交流は、奨学生が日本文化に接し、将来や奉仕について考える絶好の機会となり、双方にとって大きな財産となるものです。留学生への支援は未来に向かって平和の架け橋をかける尊い奉仕なのです。

## 会長報告

1. ロータリー日本財団よりマルチプル・ポール・ハリス・フェローの認証ピンが紅林友昭会員宛てに届いています。
2. 9月24日に牟呂小学校、9月30日に羽根井、福岡両小学校において、ペットボトルキャップの贈呈式があり会長として出席してまいりました。

## 幹事報告

青木良浩 幹事

1. 直前ガバナー事務所閉鎖のお知らせが届いています。
2. 前年度の年次報告書を配布致しました。
3. 例会終了後に4階グリーンルームにて理事会を開催します。

## ニコニコBOX

佐々木利政 ニコニコ委員

- 松井和彦米山奨学委員長、縣政行カウンセラー、ブレンテグシ・エンフバヤスガラン君、伊藤健一地区米山記念奨学委員会委員、本日のお話を楽しみにしております  
紅林友昭 会長 青木良浩 幹事
- 本日の例会を担当させていただきます  
松井和彦 米山奨学委員長
- 例会でカウンセラーとしてお話をさせていただきます  
縣政行 会員
- 例会で米山奨学についてお話しします  
伊藤健一 地区米山記念奨学委員
- 2023-24年度の年次報告書を配布いたしました。1年間ありがとうございました  
福井敬 直前会長 伊藤晴康 直前幹事
- 前年度会計の浅倉会計に代わり会計報告させていただきました  
兼子直久 直前会計補佐
- 75周年記念事業の報告をさせていただきました。ペットボトルキャップ回収のご協力ありがとうございました  
伊藤恭三 75周年記念事業①部門長
- 出席報告させていただきました  
兼子直久 会員
- 先週のフォーラムで、ファシリテーターを務めさせていただきました  
井口貴嗣 山口耕平 伊藤健一 井上康宏 山本勲司 疋田涼 西島豊 河合珠美 各会員
- 初めて、ソングリーダーを務めさせていただきました  
日野恵里加 会員
- 2023-24年度のガバナー月信最終号を配布いたしました。1年間ありがとうございました  
高山景一 地区財団委員長  
大塩啓太郎 地区インターアクト委員長
- 弊社、豊川堂が創業150周年を迎えました  
高須博久 会員
- 弊社ユタカ豊川自動車学校にて、自転車初乗り教室の開催が地元紙に掲載されました  
大塩啓太郎 会員
- 豊橋商工会議所NEW VOICEに弊社が掲載されました  
辰田拓也 会員
- 釣り天狗クラブの釣果のハゼ料理をみなとさんでご馳走になりました。ありがとうございました  
宮田正人 会員
- 本年度初のニコニコの発表をさせていただきました。委員会独自で年間ノルマを決めました。皆様ニコニコにご協力をお願いいたします  
佐々木利政 ニコニコ委員 (順不同)

## お誕生日おめでとうございます

井川和英 会員 (10月3日生)

歌

ソングリーダー 日野恵里加 会員

「君が代」 「ROTARY」

## 本日のゲスト

ブレンテグシ・エンフバヤスガラン さん

## 出席報告

兼子直久 出席委員

当日出席者 74名 計算会員数 97名中23名欠席  
総会員数 109名 出席率 76.29%

## 例会予定

## 次のプログラム

10月10日(木) 卓話「豊橋市特産次郎柿を世界の『JIRO』へ」

- 10月17日(木) 休会
- 10月24日(木) 結婚記念祝例会
- 10月31日(木) 周年史から読み解く豊橋RCの神髄

写真・音声の視聴はこちらから▶

事務局：豊橋市花田町石塚42-1 豊橋商工会議所内

